

育成を目指す資質・能力			知識及び技能										思考力、判断力、表現力等										学びに向かう力、人間性等																																					
設定した資質・能力・目指す子ども像 (資質・能力を身に付けた中期の具体的な姿)			知識及び技能 各教科等に関する個別の知識や技能などを確実に身につける。										多様な調べ方を知り、収集した情報を比較したり、関連付けたりしながら、整理することができる。										協働的関わる力 地域の一員として関わる力		他者とコミュニケーションを取りながら、協働して、課題を解決することができる。学んだことを自分の生活や地域(音戸)のために生かすとする。																																			
中学校区の学力・体力分析における課題改善のための単元等			カリキュラムマップに位置付けた単元等																																																									
各教科等			各教科等の見方・考え方																																																									
各教科	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			3月																													
	国語			単元名等			時			単元名等			時			単元名等			時			単元名等			時			単元名等			時																													
	言葉による見方・考え方を働きかせると、児童が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に着目して捉え、言葉への自覚を高めること			たずね合って考えよう			意見を聞いて考えよう			いさごうときのために			漢字を使おう			「いま始まる新しいいま」			模型のまち			発信しよう、私たちのSDGs			海のいのち			古典芸能への招待状			どう立ち向かう?もしも世界																													
	書写			社会的現象を、位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係に着目して捉え、比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること			おかしなプログラム			書写の学び方 学習の準備をしよう			点画のつながり			書く速さ インタビューのメモを取ろう			組み立て方(三つの部分)			用紙に合った文字の大きさ 分かりやすく伝える書き方			発表のためのポスターを書こう			書き初めをしよう			配列(小筆)			書き初めをしよう																										
	社会			事象を、数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えること			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等																													
	算数			事象を、数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えること			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等			単元名等																													
	理科			【見方】 ①「冬の寒い季節、主として動植物の細胞内活性で捉えること ②「水をはじめる現象、主として物理的・化学的な観点で捉えること ③「命の循環」 【発想】 ④「命の循環」 【問題解決】 ⑤「命の循環」			自然とともに生きる わたしたちの地球と環境			ヒトや動物の体			生物どうしのつながり			円の面積			データの整理と活用			比とその利用			比と反比例			およその形と大きさ ようい、スタート! すごく			わくわくSDGs			6年のまとめ(数学へのパスポート)																										
	音楽			音楽に対する感性を働きかせ、音や音楽を、音形をつくる要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付けること			心をつなぐ歌声 つばさをください 1. 歌声をひかせて心をつなげよう ペガサス			(共)おぼろ月夜 2. いろいろな音のひびきを味わおう 木星			ラバーズ コンチネル ボイスアンサンブル			旋律の特徴を生かして表現しよう 3. 和音のひびきや音の重なりを感じよう 木星			みんなで使う理科室 5. 水よう波の性質			6月と太陽			7 天地のつくりと変化 3月の形の変化と太陽 6月と太陽			8 てこのはたらき ①棒を使った「てこ」 ②てこでできたむけはたらき ③てこを利用した道具			8 てこのはたらき ①棒を利用した道具 9 電発と電気の利用 ②電気をつくる ③電気の利用 【プログラミング】を体験しよう			9 発電と電気の利用 「プログラミング」を体験しよう			1 38 38 29 105			1 38 38 29 105			1 38 38 29 105																	
	図画工作			感性や想像力を働きかせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージをもしながら意味や価値をつくりだすこと			紙が舞る形と色のハーモニー			絵のお話でプレゼント 【選択①】いつもの学校が変身			【選択②】すかして重ねてわたしの光			【選択③】不思議なむこうには			【選択④】わたしの二つの気持ち			【選択⑤】形の中に入ってみると 墨の達人 墨や筆の技 水墨画の世界の中へ			金属と木でチャレンジ			ためして刷って広がる思い			白くなったら見える世界			6のまとめ(数学へのパスポート)			8 2 65 70 40 175			8 2 65 70 40 175			16 20 14 50																	
	家庭			家族や生活、衣食住、環境などに係る生活事象を、協力・協働、健康・快適・安全・文化化の維持・創造・持続可能な社会の構築等の視点で捉え、生涯にわたって、自立し共に生きる生活を創造できるよう、よりよい生活を営むために工夫すること			1 生活時間マネジメント ①時間などをどのように使うか ②時間の流れで何をするか ③時間の流れで何を決めるか ④時間の流れで何を決めるか ⑤時間の流れで何を決めるか			2 できるところで工夫して快適に ①なぜそうするのだろう ②なぜそうするのだろう ③なぜそうするのだろう ④なぜそうするのだろう ⑤なぜそうするのだろう			3 クリーン作戦で快適に ①なぜそうするのだろう ②なぜそうするのだろう ③なぜそうするのだろう ④なぜそうするのだろう ⑤なぜそうするのだろう			4 衣服の手入れで快適に ①なぜ手入れをするのだろう ②なぜ手入れをするのだろう ③なぜ手入れをするのだろう ④なぜ手入れをするのだろう ⑤なぜ手入れをするのだろう			5 すずしい住まい方で快適に ①なぜそうするのだろう ②なぜそうするのだろう ③なぜそうするのだろう ④なぜそうするのだろう ⑤なぜそうするのだろう			6 ソーラーで生活を豊かに ①なぜそうするのだろう ②なぜそうするのだろう ③なぜそうするのだろう ④なぜそうするのだろう ⑤なぜそうするのだろう			7 こんなで工夫して ①なぜそうするのだろう ②なぜそうするのだろう ③なぜそうするのだろう ④なぜそうするのだろう ⑤なぜそうするのだろう			8 こんなで工夫して ①なぜそうするのだろう ②なぜそうするのだろう ③なぜそうするのだろう ④なぜそうするのだろう ⑤なぜそうするのだろう			9 持続可能な社会のために ①生活と環境の関係を考えよう ②資源と環境の関係を考えよう ③資源と環境の関係を考えよう ④資源と環境の関係を考えよう ⑤資源と環境の関係を考えよう			1 21 24 10 55			1 21 24 10 55			1 21 24 10 55			1 21 24 10 55			1 21 24 10 55			1 21 24 10 55			1 21 24 10 55			1 21 24 10 55			1 21 24 10 55		
	体育			【育成の見方・考え方】 ①運動の楽しさと競争の喜びを、その価値や特性を着目して、楽しくやる意欲をもつ。 ②自分自身の体力や技術の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じて「する」と「支える」、「知る」の多様な関わり方で競争する。 【保健の見方・考え方】 個人及び社会生徒における課題や情報を、健康や安全に関する規則や既存の知識等に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること			【育成の見方・考え方】 ①運動の楽しさと競争の喜びを、その価値や特性を着目して、楽しくやる意欲をもつ。 ②自分自身の体力や技術の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じて「する」と「支える」、「知る」の多様な関わり方で競争する。			【育成の見方・考え方】 ①運動の楽しさと競争の喜びを、その価値や特性を着目して、楽しくやる意欲をもつ。 ②自分自身の体力や技術の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じて「する」と「支える」、「知る」の多様な関わり方で競争する。			【育成の見方・考え方】 ①運動の楽しさと競争の喜びを、その価値や特性を着目して、楽しくやる意欲をもつ。 ②自分自身の体力や技術の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じて「する」と「支える」、「知る」の多様な関わり方で競争する。			【育成の見方・考え方】<																																												